

# くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



## わたしたちの願いが届きますように！ ～七夕集会～

今年の「七夕集会」は、7月3日（水）5限目に行いました。児童会会長の挨拶のあと、先生の子どもの頃の写真を題材にした「栗真小3択クイズ」をしました。その後、児童会役員による「織姫と彦星の話をコンパクトにまとめた七夕劇」がありました。続いて、「七夕の夜、空に流れる川の名前は？」など、七夕に関係する3択クイズに取り組み、盛り上がりました。そして、いよいよ笹飾りの時間です。七夕集会までに完成させておいた一人ひとりの短冊を、縦割り班ごとに飾りました。一枚一枚の短冊には、将来の夢や頑張りたいことなど、一人ひとりの前向きな願いが込められています。縦割り班で、顔を突き合わせながら、協力してできあがった七夕飾り。そこには、全校の子どもたちのたくさんの思いが溢れていました。みんなの一生懸命に取り組む姿を見ていると、みんなの願いがすべて叶ってほしいと強く思ってしまう。準備などをしてくれた児童会の皆さん、お疲れさまでした。



- お城に住めますように。
- お金持ちになれますように。
- アイドルになれますように。
- 1日に1個どら焼きを食べる。
- キャビンアテンダントになる。
- サッカー日本代表選手になる。
- ソフトボールをがんばりたい。
- 大人になったらケーキ屋になる。
- ピアノが上手になれますように。
- 中1までに英検準2級を受かる。
- 警察官になって悪い人を捕まえる。
- バスケットで地区のベスト3になる。
- みんなを笑わせる努力をして、お笑い芸人になる。

- 頭がよくなりますように。
- イラストレーターになる。
- ダンスバトルで勝つ。
- 中学受験に合格する。
- 鼓笛で金賞をとる。
- 学校の先生になる。
- プロ野球選手なる。
- 理学療法士になる。
- 保育士になる。
- 美容師になる。
- 獣医になる。

などなど

## 三重大学学生ボランティアによる算数科支援について

栗真小学校は、三重大学に近いこともあり、近隣の小中学校と同じように「三重大連携」の取組を進めています。その中の1つが、三重大学の学生による学習支援ボランティアの取組です。今回は、三重大学教育学部数学科1年生の取組を紹介します。本校には4名の学生に、大学の授業の入っていない木曜日の午前中に来ていただいています。数学科の学生なので、木曜日の午前中に算数の授業の入っている1年生と6年生に入っています。特に学校生活にまだ慣れ切っていない1年生には、3名の学生が支援に入っています。この時間は、担任と普段から学習生活支援に入っている先生に、この3名の学生が加わり、5名で算数の授業を進めることができるので、大変ありがたいです。習い始めた算数の問題を解いていくときに分からないことがあると、普段なら順番を待っている必要があるのに、この日だけは、すぐに支援に入ってもらえます。この取組により、授業がスムーズに展開するだけでなく、子どもたちからは「分かった」という喜びがあちこちで感じられます。1学期は7月中旬まで、2学期は10月から12月まで来ていただく予定です。



### 津市立栗真小学校創立150周年記念行事に参加しての感想⑥

★ 150周年記念行事で自分たちの発表がうまくできて嬉しかったです。ミス無くいけたので良かったと思います。明治の時に、最初始めるのはちょっと緊張しました。校長先生が言っていたように、これからもバトンタッチがどんどん続いて、いつか200周年の時に、200周年記念行事を見に行きたいです。今日の発表をして、よかったなと思いました。理由は、前葉市長や、教育長や歴代校長などの大人がいっぱいいたからです。あまり大勢の大人の前で喋ったり発表したりしたことがないので、いい経験だなと思いました。これからも、この経験はほとんどの人がしたことがないと思うので、自分にとってはいい経験だと思いました。

これからも、栗真小学校がいっぱい続くように、他の学年に伝えたいです。栗真小学校の歴史や伝統などを教えたいです。このように今日の150周年行事で、たくさんの経験をしました。とっても良かったです。今度は一見さんにも来てもらいたいです。

★ 自分も次の世代に渡せるようにしたいです。努力をして、渡したいです。前葉様も言っていたように、授業を聞いていっぱい遊んで上手に渡せるようになりたいです。栗真小学校を楽しく明るく仲良く素直で優しい今のような学校を保っていきたいです。